



2025年度 8月号
社会福祉法人尚徳福祉会
生麦保育園

梅雨が明けてとても暑い日が続き、いよいよ夏本番がやってきました。戸外遊びができず室内遊びが続くと思いますが、子どもたちとリズムあそびやダンスなどをして体を動かしていきたいと考えています。たくさん遊んで、いっぱい食べて、十分な休息を取りながら、暑い夏を元気いっぱい楽しんでいきます。また、夏の感染症や子どもたちの体調の変化にも十分に気を付けながらすごしていきたいと思います。



7月の制作

～外に出られない日が続いたので、楽しい制作をたくさんすることができました～

子どもたちが毎日大切に育ててきたキュウリと、お友だちの家で実った、星型のキュウリを使って野菜スタンプをしました。園のキュウリは丸形だったので、星型が不思議な様子で「この2つでスタンプをするからね」と話すと大喜びの子どもたち。保育者がスタンプをして見せると、真似をしてぎゅーっと押しして綺麗な丸と星の模様となりました。Tシャツにして飾ると「これぼくの?」「わたしの?」と嬉しそうに見ていました。

また、うちわ作りもしました。表は手形の金魚。最初にスポンジでスタンプをして海を描いたのですが、スタンプをしているうちに気付くとスタンプではなく塗って広げていた子どもたち。それも個性となり、素敵な海となりました。手形は喜んでペタリと押し、油性ペンで白いシールに目を描いて可愛い魚を作り、更に藻も貼りました。裏面はヨーヨーを作りました。ビー玉転がして模様を描いたのですが、準備している時から「何が始まるんだろう?」と興味津々の子どもたち。ビー玉が転がった線で模様ができることに、目を輝かせていました。うちわを作りながら「お祭りに持って行っていいの?」と言う声が聞こえていましたので、ぜひ、お家で使ってください。

きもちいいね

7月になりプール開きをしました。「プールするからね」と言うとお喜びの子どもたち。順番に着替えてプール開きの会に参加して、プールをする時のお約束ごとを聞きました。プール開きの日は今年度初めてだったので水遊びにしましたが、それでも水鉄砲やじょうろを手に持ち、ずぶ濡れになって楽しむ姿が見られました。また後日には、そう組さんが楽しんでいた水あそびと一緒に参加させてもらい、金魚すくいをしました。網でたくさんの金魚をすくって嬉しそうなお子様たちでした。

おいしいね

保育者も子どもたちと一緒に食事を食べています。「きょうは、となりでたべて」と保育者のことを呼んで、同じテーブルで一緒に食べると嬉しそうにしています。保育者が野菜を食べて「おいしいね」と声をかけると「たべるから、みてて」と言って苦手な野菜を口にしたり、好きな物をたくさん食べたりしています!保育者に食べるところを見て欲しいと…大きな口を開けたまま手を止めて待っている、そんな可愛い姿もあります。



気温の高い日が続いています。感染症の発症も心配なので、体調の優れない日は無理のない登園にご協力ください。また、体調がいつもと違う場合は登園時にお知らせください。